

質問回答

平成 25 年 9 月 27 日

モロッコ国民間セクター開発に関する情報収集・確認調査

(公告日:平成 25 年 9 月 18 日)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	<P.12> 5. 業務実施上の留意事項 (4) 現地ワークショップ <P.13> 6. 業務内容 ウ 現地ワークショップの準備 <P.16> [現地ワークショップに関する業務] ス	本現地ワークショップの開催期間について、P.12 では「1 日」、P.13 では「最長2日間」、P.16 では「最長1日間」と、それぞれ異なった期間が記載されておりますが、正しい期間をご教示ください。	正しい期間は「最長 1 日」となります。
2	<P.12> 5. 業務実施上の留意事項 (4) 現地ワークショップ	(1)モロッコ側でワークショップに参加する人数の想定をご教示いただけますでしょうか？ (2)ワークショップの最大日数について、5. (4)および 6. (2)[現地ワークショップに関する業務]には最大1日との指示ですが、6.(1)ウ. では「最長2日間」と記載されておりますが、どちらが正しいでしょうか？	(1)通番号 4 に記載のとおりです。 (2)通番号 1 に記載のとおりです。
3	同上	セミナーに産業界の重鎮に参加していただくと思っておりますが、その人の渡航費を当方の見積に入れるべきか、それとも貴機構に推薦する旨プロポーザルに記載して見積からは外すべきでしょうか？	日本側参加者の人選については JICA 側で検討・決定するものの、適切な人材がいれば推薦理由を含めプロポーザルにて提案してください。なお、渡航費は見積書に含めないでください。

<p>4</p>	<p><P.12> 5. 業務実施上の留意事項 (4) 現地ワークショップ</p>	<p>本現地ワークショップについては、日本政府ミッションが参列することが予定されており、モロッコ政府関係者についても、次官クラスの招聘が想定されます。その場合、ワークショップの会場についても、上級グレードのホテルの会議場を借り上げるなど、通常の調査手法の一つとして開催するワークショップとは異なる、相応の格式、費用を前提とした開催が想定されます。</p> <p>他方、業務指示書には、ワークショップの具体的な仕様が一切指示されていないため、一定の格式が求められるワークショップの開催費を本見積りに含め、本来プロポーザルにおいて評価されるべき技術的な提案に基づくコスト合理化の対象とするのは不相当であり、提案企業ごとの価格競争の対象からは除外した必要不可欠な固定費として積算するのが妥当と考えます。</p> <p>その上で、ワークショップ開催費の金額がプロポーザルの評価結果を左右するようなことにならないよう、以下の①、②いずれかの方法にて見積書を作成することが妥当と考えます。</p> <p>① <u>ワークショップ開催費を航空費と同様に本見積りから除外し、プロポーザル評価に関わらない別見積りとする。</u></p> <p>② <u>ワークショップ開催に係る基本仕様を明示した上で本見積りに含める。</u></p> <p>なお、②とした場合、業務指示書の指示の他、少なくとも以下の基本仕様を明示するのが妥当と考えます(①</p>	<p>ワークショップ開催にかかる経費については、直接 JICA から支払うこととします。このため、ワークショップ開催に係る経費の見積りは不要(契約に含めない)とします。</p> <p>また、ワークショップの会場はコンサルタントと JICA で検討し、JICA が予約を行います。その他のアレンジ(必要機材の手配等)はコンサルタントの業務範囲内とします。</p> <p>なお、ワークショップの詳細については現在調整中ですので、業務開始後ご相談させていただきますが、参加者の規模については約 50~70 名を想定しています。</p>
----------	---	---	--

		<p>とした場合も基本仕様を明示した上で別見積とすることが望ましい)。</p> <ul style="list-style-type: none">① 出席者の人数(50名、100名など。会場の大きさに関わるため具体的に指示。)② 所用時間(昼食／軽食の有無に関わるため。)③ 昼食／軽食費の有無(JICA モロッコ事務所負担／調査費でJICAモロッコ事務所、実施機関会議室へケータリング／調査費でホテルの会議パック利用、等)④ 会議場の借り上げ費の有無(JICA モロッコ事務所会議室で開催／実施機関会議室で開催／調査費でホテル会議室を借り上げ等)⑤ ホテルのグレード(ホテル会議室を借り上げる場合。「ソフィテル同等」など具体的に指示。)⑥ 視聴覚機材の手配(JICA モロッコ事務所機材利用／実施機関会議室機材利用／調査費でホテルの会議パック利用、等、同時通訳が必要な場合は専用設備が必要。)⑦ セミナー名垂れ幕、スタンドバナー、名札等の有無(JICA モロッコ事務所負担・作成／調査費で作成(日本国内の広告制作会社等に外注、等))⑧ 日本政府ミッション用の同時通訳(英語-日本語)の有無(JICA モロッコ事務所負担・手配／調査費で手配(調査期間中に雇用する傭人通訳(英語-仏語)と別途))⑨ セミナーグッズの有無(ドナーが開催するセミナ	
--	--	--	--

		ーでは、セミナー名をプリントしたナイロンバッグやドキュメントケースを配布するが多い。)	
5	<P.17>7. 成果品等 (1) 調査報告書 イ. ドラフトファイナルレポート	和文 CD-R の部数は何部でしょうか？	1 部です。

以上